



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 井関農機株式会社

コード番号 6310 URL <http://www.iseki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 蒲生 誠一郎

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 高橋 一真

TEL 03-5604-7671

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	109,065	△2.7	3,802	30.4	3,434	57.8	2,180	248.6
23年3月期第3四半期	112,140	3.9	2,916	△33.7	2,177	△43.7	625	△76.6

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 2,820百万円 (541.8%) 23年3月期第3四半期 439百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	9.49	—
23年3月期第3四半期	2.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	176,028	57,435	31.8
23年3月期	169,168	54,617	31.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 55,942百万円 23年3月期 53,108百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—		
24年3月期(予想)				—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

具体的な配当予想金額が未定のため、期末及び合計の予想を「—」と表記しております。
(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄をご覧ください。)

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	145,000	△1.9	3,500	24.8	2,900	44.5	1,400	—	6.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	229,849,936 株	23年3月期	229,849,936 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	85,960 株	23年3月期	73,082 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	229,771,157 株	23年3月期3Q	229,796,183 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・配当につきましては、依然として不透明な経営環境が続くことが見込まれるため、現時点では配当予想金額を未定とさせていただいておりますが、予想額の開示が可能になった時点で速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による生産活動の落ち込みのピークから景気回復の兆しが見られたものの、タイの洪水発生、円高の長期化に加えて欧米の景気減速の不安材料もあり、景気回復の勢いが抑えられた状況となっております。

このような状況の中、当社グループは国内においては、顧客対応の充実を図り、販売量の確保に努めました。また、海外においては、拡大が続く中国市場向け商品の供給に努めた結果、当社グループの連結経営成績は以下の通りとなりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比30億7千4百万円減少し1,090億6千5百万円(2.7%減少)となりました。国内売上高は、前年同期比46億3千2百万円減少し937億5千4百万円(4.7%減少)となりました。海外売上高は、前年同期比15億5千7百万円増加し153億1千1百万円(11.3%増加)となりました。営業利益は、売上高減少による粗利益の減少や為替の悪化、原材料の値上り等の収益悪化要因を、固定費や販管費の徹底した削減で吸収し、前年同期比8億8千5百万円増加し、38億2百万円(30.4%増加)となりました。経常利益は、前年同期比12億5千7百万円増加し、34億3千4百万円(57.8%増加)となりました。四半期純利益は、前年同期比15億5千5百万円増加し、21億8千万円(248.6%増加)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①農業関連事業

国内においては、第1四半期連結会計期間において、前年同期の緊急機械リース支援事業に係る売上が集中したことの反動減や東日本大震災発生による東北地区の売上減少などがあったものの、当第3四半期連結会計期間では、農業機械、作業機とも売上高が回復し前年同期を上回っております。海外においては、中国市場で田植機の販売が大幅に増加したことにより、売上高が増加しております。また、欧州で売上高が増加しましたが、北米と中国を除くアジアで減少しました。

商品別の売上状況につきましては、次のとおりであります。

〔国内〕

整地用機械(トラクター、耕うん機など)は218億8千4百万円(前年同期比5.2%増加)、栽培用機械(田植機、野菜移植機)は87億1千9百万円(前年同期比10.8%減少)、収穫調製用機械(コンバインなど)は178億9千7百万円(前年同期比2.6%減少)、作業機・補修用部品は234億2千5百万円(前年同期比3.7%減少)、その他農業関連(施設工事など)は217億2千6百万円(前年同期比13.1%減少)となりました。

〔海外〕

整地用機械(トラクターなど)は87億5千8百万円(前年同期比3.1%減少)、栽培用機械(田植機など)は43億6千8百万円(前年同期比114.2%増加)、収穫調製用機械(コンバインなど)は9億3千3百万円(前年同期比27.2%減少)、作業機・補修用部品は7億7百万円(前年同期比7.9%減少)、その他農業関連は5億4千4百万円(前年同期比13.1%減少)となりました。

この結果、セグメント売上高は1,089億6千4百万円(前年同期比2.7%減少)となりました。

②その他事業

その他事業は、コンピュータソフトの開発・販売・運用をおこなっております。セグメント売上高は1億1百万円(前年同期比4.7%減少)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ68億6千万円増加し、1,760億2千8百万円となりました。主に、現金及び預金の増加55億7百万円、受取手形及び売掛金の増加32億4千1百万円、たな卸資産の減少12億9千1百万円によるものであります。負債の部では、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ40億4千2百万円増加しました。主に、支払手形及び買掛金の減少35億2千5百万円、税制改正に伴う実効税率の変更による再評価に係る繰延税金負債の減少9億4千9百万円、有利子負債の増加106億5千1百万円によるものであります。純資産の部では、前連結会計年度末に比べ28億1千8百万円増加しました。主に、四半期純利益21億8千万円、税制改正に伴う実効税率の変更による土地再評価差額金の増加9億4千9百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間は、国内市場の売上が減少する中、販売拡大を積極的に展開したことにより、トラクター売上が増加しました。今後も「夢ある農業応援団！ I S E K I」を統一スローガンに積極的な拡販に取り組んでまいります。海外においては、本格的に生産を開始した東風井関農業機械(湖北)有限公司を加え、中国市場での一層の拡販に取り組んでまいります。

なお、当第3四半期連結累計期間における業績の進捗等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成23年11月10日に公表いたしました平成24年3月期通期業績予想は売上高、営業利益、経常利益、当期純利益を上方修正いたしました。

2. サマリー情報(その他)に関する事項**(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,696	11,204
受取手形及び売掛金	28,688	31,930
有価証券	19	19
商品及び製品	37,216	35,004
仕掛品	2,569	3,178
原材料及び貯蔵品	1,180	1,492
その他	3,353	3,068
貸倒引当金	△60	△48
流動資産合計	78,665	85,849
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,909	14,944
土地	50,173	50,206
その他(純額)	14,808	14,423
有形固定資産合計	79,890	79,574
無形固定資産	948	967
投資その他の資産		
投資有価証券	5,186	5,027
その他	4,913	5,005
貸倒引当金	△436	△395
投資その他の資産合計	9,663	9,637
固定資産合計	90,503	90,179
資産合計	169,168	176,028

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,950	38,424
短期借入金	17,883	27,397
1年内返済予定の長期借入金	11,220	9,808
未払法人税等	463	854
賞与引当金	821	886
災害損失引当金	174	11
その他	8,777	6,504
流動負債合計	81,290	83,888
固定負債		
社債	100	100
長期借入金	14,277	16,825
再評価に係る繰延税金負債	7,593	6,644
退職給付引当金	5,225	5,392
役員退職慰労引当金	134	132
資産除去債務	294	256
その他	5,635	5,352
固定負債合計	33,261	34,704
負債合計	114,551	118,593
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,344	23,344
資本剰余金	13,454	13,454
利益剰余金	5,160	7,340
自己株式	△19	△21
株主資本合計	41,939	44,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	366	100
繰延ヘッジ損益	—	△7
土地再評価差額金	10,867	11,816
為替換算調整勘定	△65	△84
その他の包括利益累計額合計	11,169	11,825
少数株主持分	1,508	1,492
純資産合計	54,617	57,435
負債純資産合計	169,168	176,028

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	112,140	109,065
売上原価	77,128	74,241
売上総利益	35,011	34,823
販売費及び一般管理費	32,094	31,021
営業利益	2,916	3,802
営業外収益		
受取利息	133	121
受取配当金	93	162
その他	560	608
営業外収益合計	787	891
営業外費用		
支払利息	677	599
為替差損	463	264
その他	386	394
営業外費用合計	1,526	1,259
経常利益	2,177	3,434
特別利益		
固定資産売却益	47	28
その他	—	1
特別利益合計	47	30
特別損失		
固定資産除売却損	139	93
投資有価証券評価損	316	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	218	—
退職給付費用	—	252
製品リコール対策費用	11	24
その他	6	7
特別損失合計	691	377
税金等調整前四半期純利益	1,532	3,087
法人税、住民税及び事業税	1,007	1,012
過年度法人税等	22	257
法人税等調整額	△141	△363
法人税等合計	888	907
少数株主損益調整前四半期純利益	643	2,179
少数株主利益又は少数株主損失(△)	18	△0
四半期純利益	625	2,180

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	643	2,179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△157	△281
繰延ヘッジ損益	—	△7
為替換算調整勘定	△46	△19
土地再評価差額金	—	949
その他の包括利益合計	△204	640
四半期包括利益	439	2,820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	416	2,836
少数株主に係る四半期包括利益	23	△15

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	農業関連	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	112,033	106	112,140	—	112,140
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	99	99	△99	—
計	112,033	205	112,239	△99	112,140
セグメント利益又は損失(△)	629	△4	625	—	625

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の四半期純利益と調整をおこなっております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	農業関連	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	108,964	101	109,065	—	109,065
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	106	106	△106	—
計	108,964	207	109,172	△106	109,065
セグメント利益又は損失(△)	2,183	△2	2,180	—	2,180

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の四半期純利益と調整をおこなっております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。